事故事例－5:経年劣化によるシャッターの急降下事故

なぜ事故が起こったのか

工場の作業員が倉庫に荷物を取りに行った際、入り口の電動シャッターを開けようと押しボタンスイッチを操作したところ、中間付近まで上昇したシャッターが一気に急降下した。幸い作業員に怪我はなかった。

シャッターは毎日、数回の開閉がされており、最近では、シャッター開閉時に大きな音や、シャッターが引っ掛かるような状態が目撃されていた。

シャッターは、30年前に設置されており、急降下した原因は、部品（ローラチェーン）の経年劣化によるものであった。

事故にあわないためには

シャッターの異常を感じた場合はご使用を中止し、シャッターメーカーへご連絡ください。

※異常とは、今までと違った動作音、動き、変形や全開全閉時に停止しないなどの状態です。

事故を起こさないためには

シャッターは、取扱説明書に記載されている日常点検を行ってください。取扱説明書をお持ちでない場合は、シャッターメーカーへご連絡ください。

更なる安全のために

シャッターを安全にお使いいただくためには、異常の早期発見・処置による事故防止と機能の維持管理のため、シャッターメーカーと定期点検契約を結んでいただくことを推奨します。